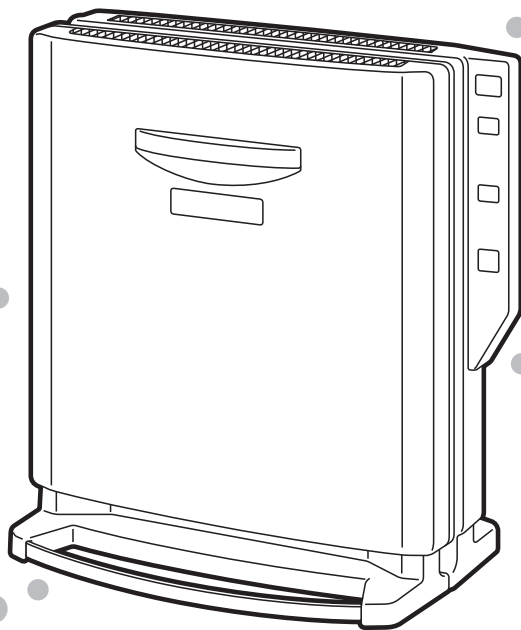
トヨトミ遠赤外線電気パネルヒーター

型式 EPH-122
イー ピー エッチ

取扱説明書
（保証書付き）

遠赤外線で、じんわりあったかさが伝わります。

風も音もなく、静かな暖房機です

お部屋の空気を汚しません

使用環境や状況によってお好みの角度でお使いになれます

このたびは、トヨトミ遠赤外線電気パネルヒーターをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

●ご使用の前に、必ずこの「取扱説明書」をお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになった後は、大切に保管していただき、取扱いのわからないときや、不具合が生じたときにお役立てください。

目　次

B07-1

株式会社 トヨトミ

8036000605

安全上のご注意（よく読んで必ずお守りください。）

●お使いになる人や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、本機を安全に正しく使用するために、必ずお守りいただくことを説明しています。
●ここに示した表示は、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

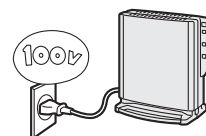
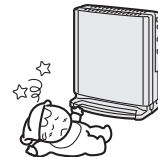
表示	内容
⚠警告(WARNING)	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意(CAUTION)	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

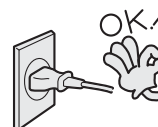
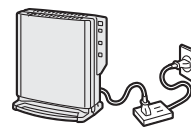
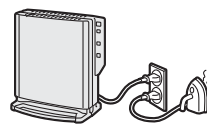
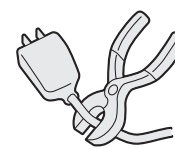
●お守りいただく内容を、次の絵表示で区分しています。

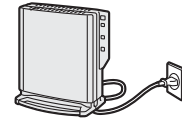
絵表示	内容	絵表示	内容
	この絵表示は、「禁止」されている内容です。		この絵表示は、必ずしていただく「指示」内容です。

●説明文中の**「お願い」**事項は、本機を誤りなく正しくお使いいただくための内容が記載されています。

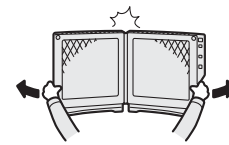
⚠警 告（WARNING）

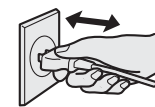
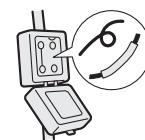
●電源は交流100Ｖ以外で使用しない。
100Ｖ以外の電源を使うと、電気部品が過熱したり、火災・感電の原因になります。

●乳幼児やお年寄り、身体の不自由な方には、付き添いなしでは使用しない。
やけどをおこすおそれがあります。

●外出中は使用しない。
火災の原因になります。

●電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように刃の根元まで確実に差し込む。
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。

●壁コンセントから延長コードを使用して運転しない。また他の電気器具とは共用しない。
火災や感電、電源プラグの発熱の原因になります。

●屋内の壁コンセントで２口以上になっていても単独で使用する。100Ｖ15Ａ以上のコンセントか確認する。また、他の電気器具の電源プラグは同じコンセントに差し込み使用しない。
屋内配線（壁の中の配線）の電気容量が許容量を超え、火災や感電や電源プラグの発熱の原因になります。

●電源コードは、束ねたり、引っ張ったり、物をのせたり、加熱したり、加工したり、物と物との間にはさんだりしない。
電源コードが破損する原因になります。
傷んだまま使用すると感電や火災などの原因になります。

⚠警告(WARNING)

●電源コードを製品の下に踏んで使用しない。
電源コードが破損する原因になります。
傷んだまま使用すると感電や火災などの原因になります。

●放熱口・吸込口のすき間に、ピンや針など金属物等、また指を入れない。
内部にふれたり異常加熱して、火災や感電、やけどの原因になります。

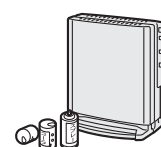
●踏み台にしたり、腰をかけたり、寄りかかったりしない。
転倒して、けがの原因になります。また脚部分や製品自体の破損の原因になります。

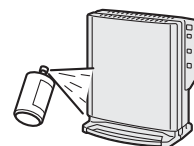
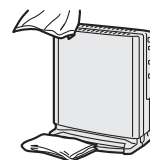
●製品を無理やり広げない。
製品が破損したり、製品内部の配線がショートして感電の原因になります。

●製品を広げて移動しない。
手を滑らせて製品を落下させる原因になります。破損、けがの原因になります。

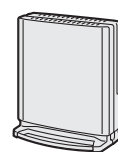
●電源プラグの抜き差しにより本機の運転を停止をしない。
感電や火災の原因になります。

●安全器のヒューズの代わりに針金や銅線などを使わない。
故障や火災の原因になります。

●落雷のおそれがあるときは、運転を停止し電源プラグをコンセントから抜く。
落雷の程度によっては、故障の原因になります。

●可燃性ガスが発生する場所やたまる場所では使用しない。
引火して火災の原因になることがあります。

●腐食性ガスが発生する場所やたまる場所では使用しない。
ヒーターの割れ、断線など、故障のおそれがあります。

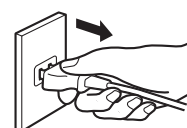
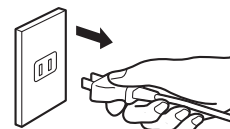
●スプレー缶やカセットこんろ用ボンベや炭酸飲料などを、本体の近くに置かない。
熱で缶の圧力が上がり、爆発や引火の原因となります。

⚠警告（WARNING）

●**殺虫剤などを吹きつけない。**
変色やひび割れの原因になります。

●**カーテン・ふとんなど、燃えやすいものの近くで使用しない。**
火災のおそれがあります。

●**本体に衣類や洗たく物等を、のせたり、近くに置かない。**
本体変形・火災の原因になります。

●**改造はしない。また修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造をおこなわない。**
火災・感電・けがの原因になります。

●**異常時(こげくさい等)は、運転を停止して電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店または、別紙の お客様相談窓口一覧 にご相談ください。**
異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。

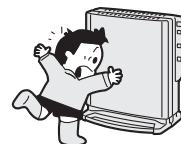
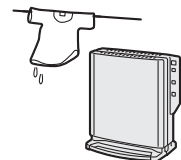
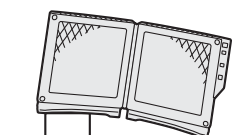
●**修理は、お買い求めの販売店または、別紙の お客様相談窓口一覧 にご相談ください。**
ご自分で修理をされ、修理に不備があると、感電・火災等の原因になります。

⚠注意（CAUTION）

●**電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って抜く。**
コードをもって抜くと芯線が破損してショート・感電・発火の原因になります。

●**使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。**
けがややけどの原因になったり、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

●**電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。**
電源コードや電源プラグが異常に発熱し、溶けたり変形して、感電・ショート・発火の原因になります。また、コンセントの差し込みがゆるいと感じた時は工事業者に依頼してコンセントを取り替えてください。コンセントを交換しても異常に発熱している場合は販売店に修理依頼してください。

●**温室・飼育室などの人のいない場所では使用しない。**
予測できない事故が発生するおそれがあります。

⚠注 意（CAUTION）

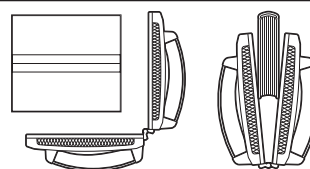
●使用中や使用直後は、本体、ガード部などの高温部にふれない。
やけどの原因になります。
特にお子様にご注意ください。

●乾燥など、他の用途(工場、業務用など)に使用しない。
本体変形や過熱して発火することがあります。

●水平でないところでは使わない。
製品が転倒してけがの原因になります。

●毛足の長いじゅうたんの上では使わない。
転倒によるけがが、じゅうたんの変色・へこみの原因になります。

●フレームをはずして使わない。
製品が転倒してけがの原因になります。

●犬や猫などのペットの暖房用には使わない。
ペットが本体や電源コードを傷め、火災の原因になるおそれがあります。

●本体に、水をかけない。また湿気の多い場所では使用しない。
水などがかかると、内部に浸水して、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。
水などがかかったら、使用を中止して販売店の点検を受けてください。

●使用初期段階において揮発性有機化合物、カルボニル化合物等が放散し、においが出ることがあります。その際には充分換気をおこなってください。
ご使用とともに、においは少なくなります。

●衣類やその他異物などを製品にはさみこんだり、製品の前面(放熱方向)に置かない。
火災や故障の原因になります。製品と可燃物との隔離距離を守ってください。

●本体は、壁や燃えやすい物(可燃物)から右図の寸法を離して使用する。ただし左右面のどちらか一方は、壁や家具等を置かないでください。

各部のなまえ

外観図

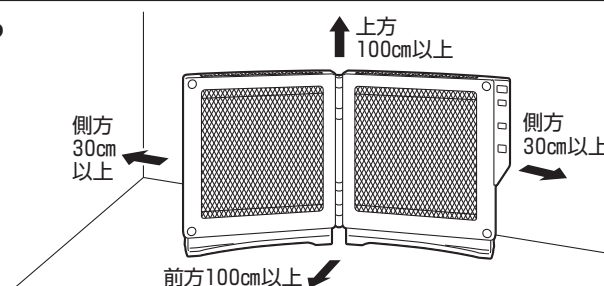
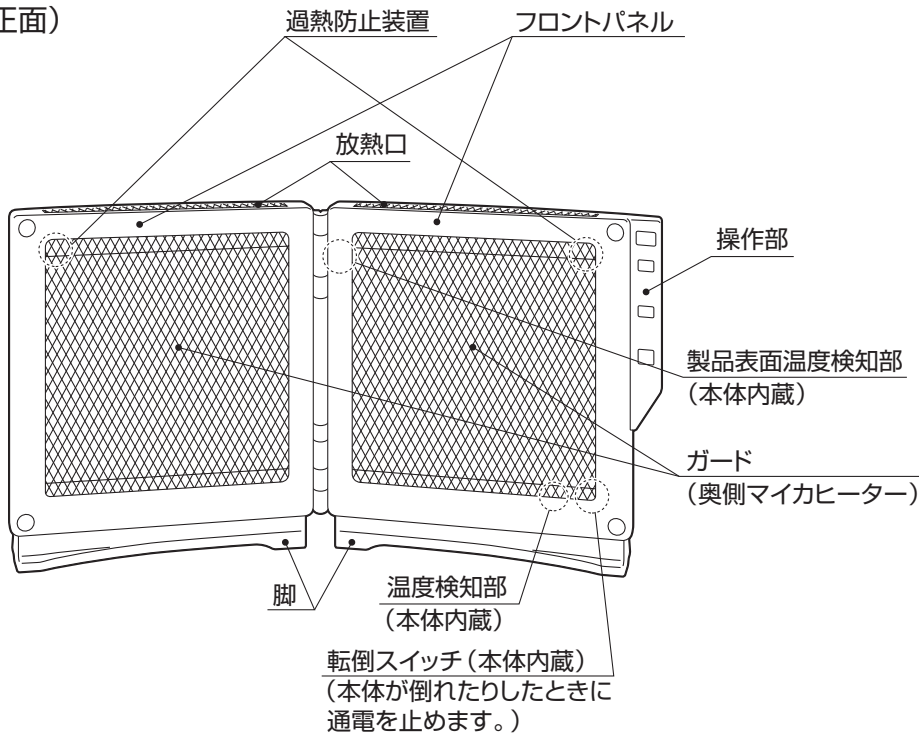
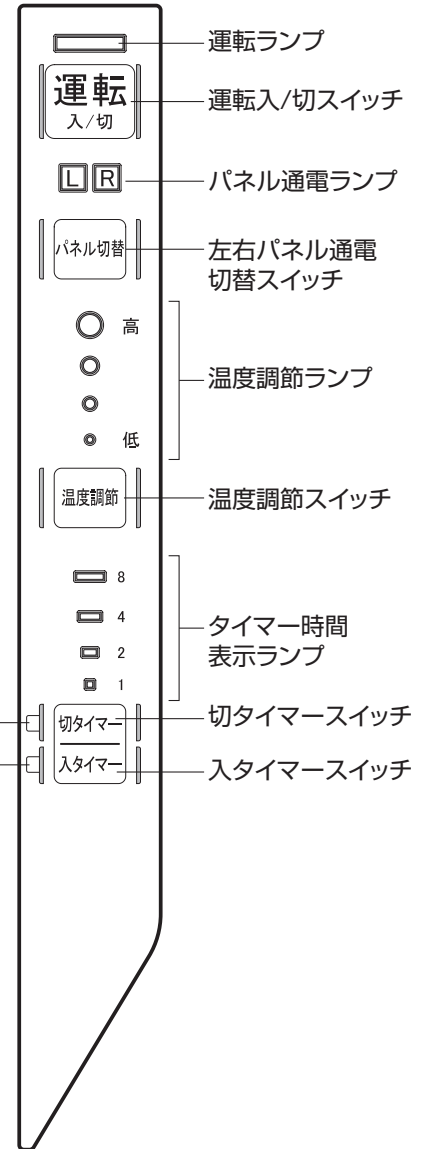
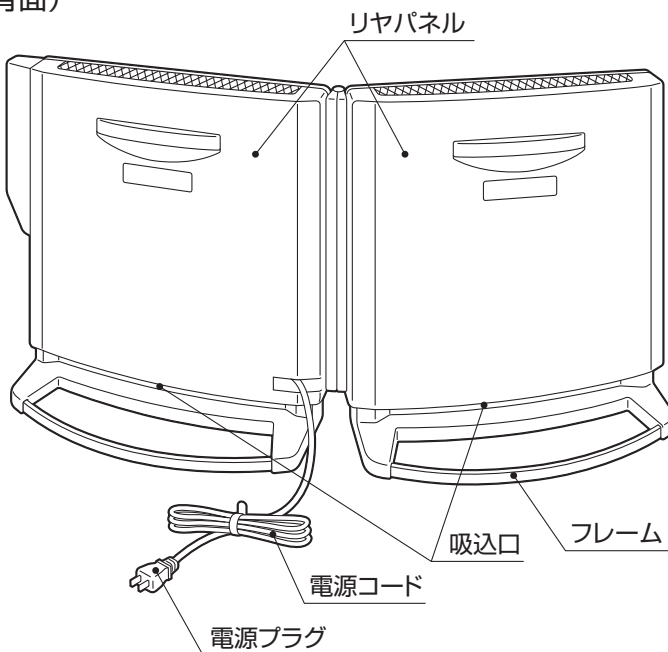
（正面）

過熱防止装置
フロントパネル
放熱口
操作部
製品表面温度検知部（本体内蔵）
ガード（奥側マイカヒーター）
脚
温度検知部（本体内蔵）
転倒スイッチ（本体内蔵）（本体が倒れたりしたときに通電を止めます。）

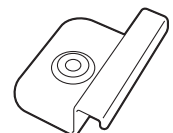
（背面）

リヤパネル
吸込口
フレーム
電源コード
電源プラグ

操作部

運転ランプ
運転入/切スイッチ（運転 入/切）
パネル通電ランプ（L R）
左右パネル通電切替スイッチ（パネル切替）
温度調節ランプ（高／低）
温度調節スイッチ（温度調節）
タイマー時間表示ランプ（8 4 2 1）
切タイマーランプ
入タイマーランプ
切タイマースイッチ（切タイマー）
入タイマースイッチ（入タイマー）

附属品

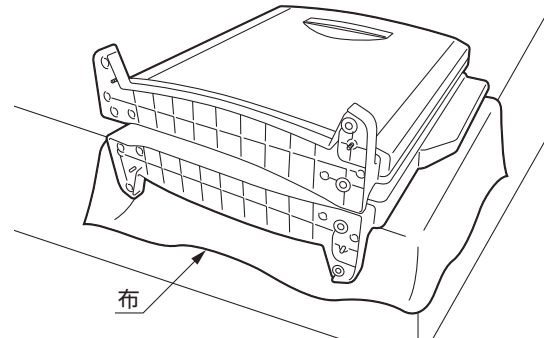
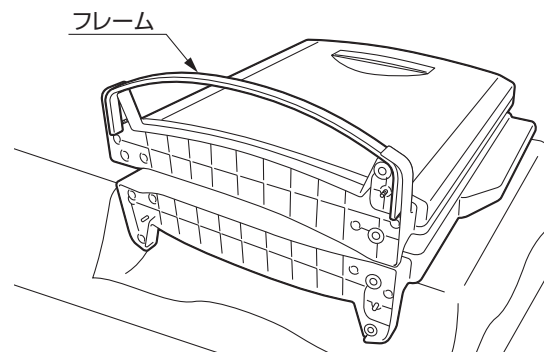
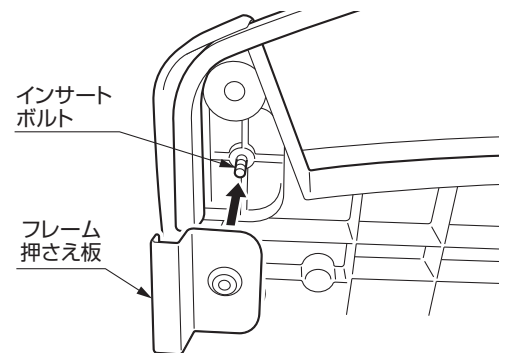
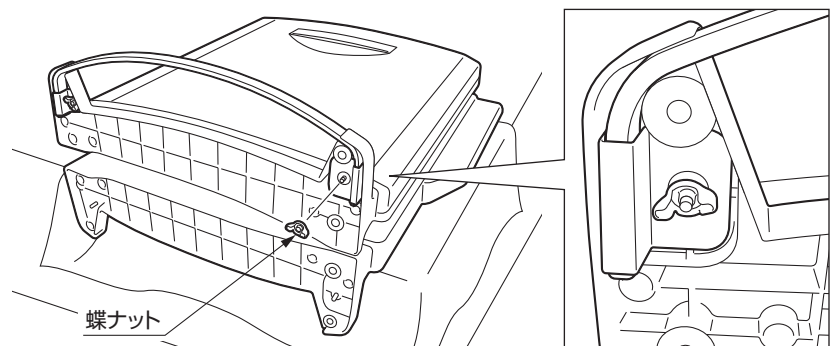
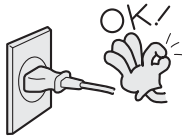
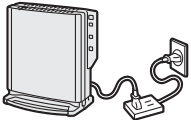
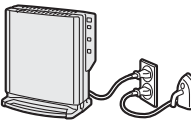
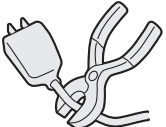
フレーム（2本）

蝶ナット（4個）

フレーム押さえ板（4個）

組み立てかた

⚠注意

●組み立てが完了するまでは、電源プラグをコンセントに差し込まない。
やけどをするおそれがあります。

1. 製品を閉じた状態でどちらかのリヤパネルを下にして、やわらかい布などをひいた安定した台に置きます。（製品は台から脚部をずらして置いてください。）

2. 脚にフレームを取り付けます。

3. フレーム押さえ板でフレームをインサートボルトに組み付けます。（2箇所）

4. 附属の蝶ナット2個とインサートボルトをネジ止めして、フレーム押さえ板を固定します。

製品の上下を反対にして1～4までをおこなって、もう一方のフレームを取り付けて固定してください。

5. 製品を静かに起こします。

●本体を両手でしっかりと支え、静かに起こしてください。
●フレームにガタツキがないか、充分確認してください。

ご使用方法

⚠警告

●電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように刃の根元まで確実に差し込む。
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。電源プラグにたまったほこりなどは定期的に掃除をしてください。

●壁コンセントから延長コードを使用して運転しない。また他の電気器具とは共用しない。
火災や感電、電源プラグの発熱の原因になります。

●屋内の壁コンセントで２口以上になっている物でも単独で使用する。100Ｖ15Ａ以上のコンセントか確認する。また、他の電気器具の電源プラグはコンセントに差し込み使用しない。
屋内配線の電気容量をオーバーし、火災や感電や電源プラグの発熱の原因になります。

●電源コードは、束ねたり、引っ張ったり、物をのせたり、加熱したり、加工したり、物と物との間にはさんだりしない。
電源コードが破損する原因になります。
傷んだまま使用すると感電や火災などの原因になります。

⚠注意

●運転中や運転直後はパネルを開閉しない。また、本体、ガード部などの高温部にふれない。
ガードやその付近(特に金属部分)は高温になっています。
充分冷やしてからでないとやけどの原因になります。
特にお子様にご注意ください。

●使用初期段階において揮発性有機化合物、カルボニル化合物等が放散し、においが出ることがあります。その際には充分換気をおこなってください。
ご使用とともに、においは少なくなります。

お知らせ

●電源プラグを抜かずに運転入／切をおこなった時は、１回前に切った状態をマイコンが記憶しています。再度「入」にした時は記憶されている状態で運転を開始します。ただし、電源プラグを抜いた時にはマイコンが記憶していた状態が消去されます。

●自動的に温度調節をおこなうため、マイカヒーターのON／OFF切替する毎に「カチッ」と音がします。コントローラー内でスイッチをON／OFF切替するための音であり異常ではありません。

●熱がこもりやすい場所での使用や他の暖房器具などの影響、または通気口がふさがれているなどの原因で、本体内部が過熱すると、過熱防止装置が働きすべての運転を停止します。そのような場合は、過熱の原因を取り除き、製品を冷してから再度運転をさせてください。原因を取り除いても過熱防止装置が働き、すべての運転が停止してしまったときは お客様相談窓口一覧 にご相談ください。

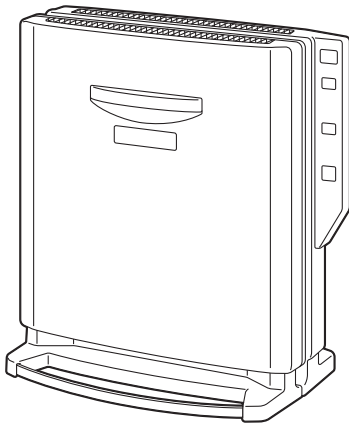
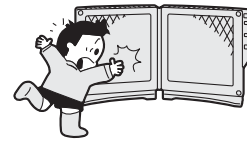
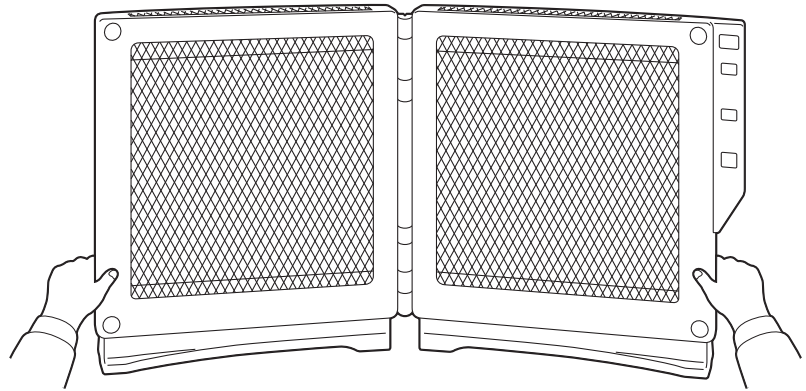
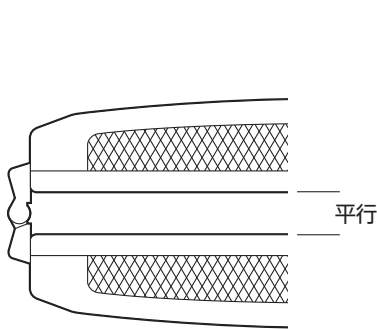
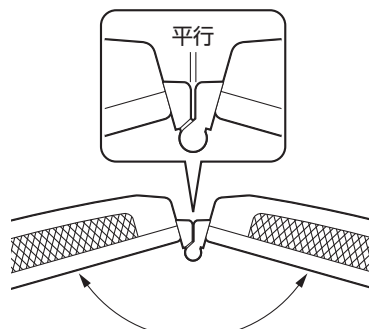
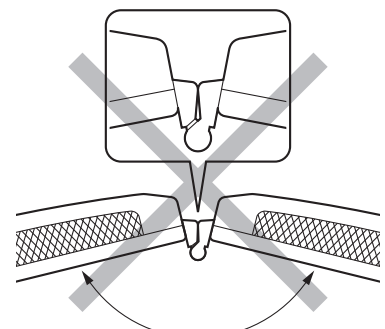
パネルを開けたり閉じたりして使う

⚠警告

●製品を無理やり広げない。
製品が破損したり、内部配線がショートして感電の原因になります。

⚠注意

●製品を無理に引きずらない。
床やじゅうたんを傷つけることがあります。

●運転中や運転直後はパネルを開閉しない。また、本体、ガード部などの高温部にふれない。
ガードやその付近(特に金属部分)は高温になっています。
充分冷やしてからでないとやけどの原因になります。
特にお子様にご注意ください。

閉じた状態　　開いた状態

閉じた状態

開いた状態

開きすぎた状態

本製品は閉じた状態(0 °)から開いた状態(155°)まで無段階に開閉して運転ができる構造です。上の図のように両側のパネルの端をしっかり持ってゆっくり開けたり閉じたりしてご使用ください。

お知らせ

●製品の手前側を少し(5 ㎝程度)持ち上げ、ヒンジ部分を中心に広げると、スムーズに広げることができます。

自動設定で使う

お好みの温度に設定すると、設定した温度に応じて自動的に温度調節をおこないます。

①電源プラグをコンセントに差し込んでください。

②運転入／切スイッチを押します。

●運転ランプ(赤)が点灯、パネル通電ランプ(赤)が点灯、温度調節ランプ(橙)が点灯します。

③温度調節スイッチでお好みの温度に設定します。

●４段階で設定します。

●押すごとに「高」から「低」に1段ずつ切り替わり(ランプが1段ずつ消灯)、「低」の次は「高」になります。

〈温度のめやす〉

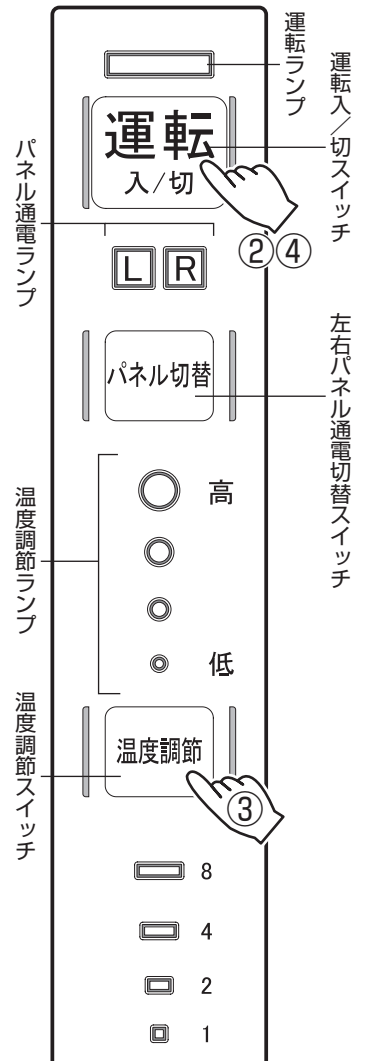
「高」が約30℃、「低」が約18℃となっています。

●設定した温度になった時は、ヒーターの通電がOFFになります。このとき同時に「パネル通電ランプ」も消灯します。消灯中は「左右パネル通電切替スイッチ」は作動しません。

お知らせ	使用条件、環境などにより室温と設定温度が一致しないことがあります。

④運転入／切スイッチを押し、運転を停止させます。

●運転ランプ、パネル通電ランプ、温度調節ランプが消灯し、マイカヒーターの通電を停止します。

⑤ご使用後は運転ランプが消灯しているのを確認してから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

2枚のパネルを手動設定して使う

2枚のパネルを独立して制御しマイカヒーターをＯＮ／ＯＦＦします。

①電源プラグをコンセントに差し込んでください。

②運転入／切スイッチを押します。

●運転ランプ(赤)が点灯、パネル通電ランプ(赤)が点灯、温度調節ランプ(橙)が点灯します。

③左右パネル通電切替スイッチで、左右お好みのパネルに通電します。

●初期設定は両側のパネルのヒーターに通電します。左右パネル通電切替スイッチを押すごとに→「Ｒ」→「Ｌ」→「ＬＲ」をくり返します。

Ｒ：開いた時、右側のパネルに通電

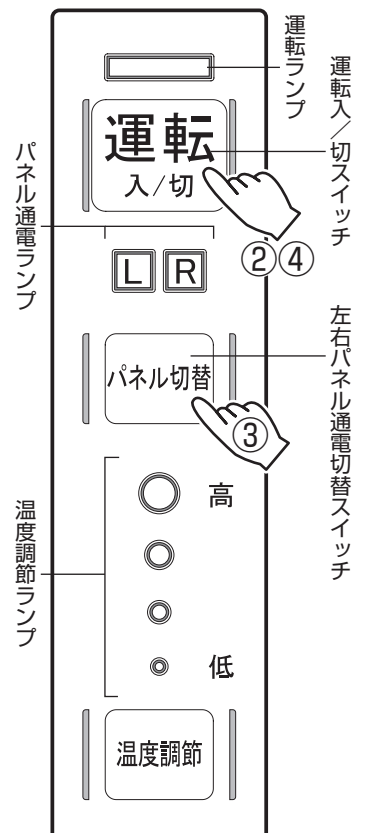
Ｌ：開いた時、左側のパネルに通電

ＬＲ：両側のパネルに通電

●設定した温度になった時は、ヒーターの通電がOFFになります。このとき同時に「パネル通電ランプ」も消灯します。消灯中は「左右パネル通電切替スイッチ」は作動しません。

④運転入／切スイッチを押し、運転を停止させます。

●運転ランプ、パネル通電ランプ、温度調節ランプが消灯します。

⑤ご使用後は運転ランプが消灯しているのを確認してから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

タイマーを使う

お知らせ	本製品には切タイマーと入タイマー機能が付いていますが、両方の機能を同時にセットすることはできません。タイマーを最後にセットした入タイマーもしくは切タイマーが優先されます。

切タイマー予約

自動的に停止させたい時にご使用ください。

お知らせ	切タイマーをセットする時は、運転中でも停止中でも設定できます。

①運転中に切タイマースイッチを押します。

●切タイマーランプ(緑)が数秒間点滅した後に点灯に変わります。
　また、タイマー時間表示ランプ(緑)が点灯します。

②切タイマーランプ(緑)が点滅中、切タイマースイッチを押すごとにタイマー時間表示ランプ(緑)が切り替わります

→1(h)→2(h)→4(h)→8(h)→(取消)

その後、数秒すると切タイマーランプ(緑)が点滅から点灯にかわり、切タイマーがセットされます。

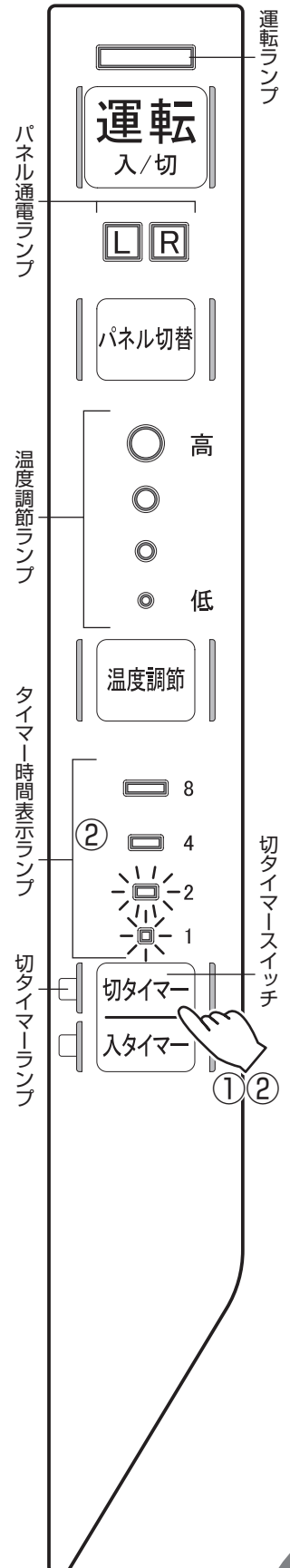
●切タイマーランプ(緑)が点灯し、切タイマーがセットされた状態でも、切タイマースイッチを押せば設定時間を変えることができます。

③切タイマーでセットした時間がくると運転をすべて停止します。(すべてのランプが消灯します)

解除方法

●**予約を解除し運転を続ける時は、切タイマースイッチを押してタイマー時間表示ランプを消灯させてください。**

●**予約を解除し運転を止める時は、運転入/切スイッチを押してください。**
　運転ランプ(赤)が消灯します。

④ご使用後は運転ランプが消灯しているのを確認してから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

入タイマー予約

あらかじめお部屋を暖めておきたい時にご使用ください。

お知らせ	入タイマーをセットする時は、運転中でも停止中でも設定できます。

①運転中もしくは停止中に入タイマースイッチを押します。

●入タイマーランプ(橙)が数秒間点滅した後、点灯に変わります。
また、タイマー時間表示ランプ(緑)は点灯します。

②入タイマーランプ(橙)が点滅中、入タイマースイッチを押すごとにタイマー時間表示ランプ(緑)が切り替わります。

→1(h)→2(h)→4(h)→8(h)→(取消)

その後、数秒すると入タイマーランプ(橙)が点滅から点灯にかわり、入タイマーがセットされます。

●入タイマーランプ(橙)が点灯し、入タイマーがセットされた状態でも、入タイマースイッチを押せば設定時間を変えることができます。

●入タイマーランプ(橙)が点滅している間は、パネル切替スイッチ、温度調節スイッチを押して設定を変えることができます。

③入タイマーがセットされると運転ランプ(赤)、入タイマーランプ(橙)及び設定したタイマー時間表示ランプ(緑)のみ点灯し、設定した時間になると運転開始します。

お知らせ	入タイマーをセット(入タイマーランプ点灯)した後に再び入タイマースイッチで「取消」(タイマー時間表示ランプが全て消灯)した時には、「入タイマーランプ」と一緒に「運転ランプ」も消灯して運転を停止します。 もう一度タイマーセットしたい時は、運転入／切スイッチにて運転するもしくは、停止中に入タイマースイッチを押してセットしなおしてください。

解除方法

●**予約を解除し運転を続ける時は、入タイマーランプ(橙)が点滅中に入タイマースイッチを押して(取消)(タイマー時間表示ランプがすべて消灯)してください。**

●**予約を解除し運転を止める時は、運転入／切スイッチを押してください。**
運転ランプ(赤)が消灯します。

④ご使用後は運転ランプが消灯しているのを確認してから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れのしかた

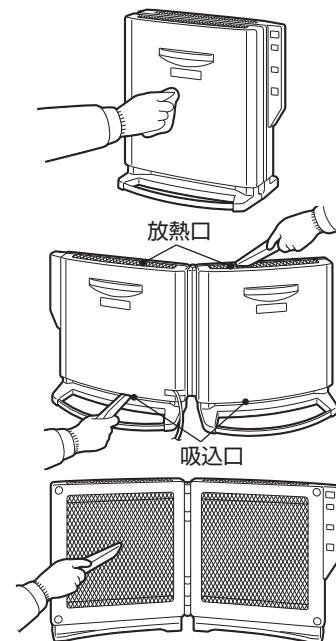
⚠警告	●**修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造はおこなわない。** 発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

⚠注意	●**お手入れは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体やガードが充分に冷えてからおこなう。** 感電、やけどの原因になります。
	●**水洗いや濡らしたりしない。** 漏電・感電の原因になります。
	●**お手入れは、手袋をはめておこなう。** けがの原因になります。
	●**シンナーやベンジンなどを使用して、掃除しない。** 塗装面やプラスチックをいためます。

〈本体の掃除〉

①本体の汚れを、乾いたやわらかい布でふき取ってください。

②吸込口、放熱口のほこりを掃除機で吸い取ってください。

③本体ガード部分のほこりを掃除機で吸い取ってください。

〈電源プラグ、コンセントの掃除〉

1箇月に1～2回、電源プラグをコンセントから抜いて、付着したほこりや汚れを取り除いてください。

⚠警告	●**電源プラグは、ほこりが付着していないか確認する。** 発火、火災の原因になります。

修理を依頼される前に

次の表に従ってお調べいただき、お買い求めの販売店または、別紙の お客様相談窓口一覧 にご連絡ください。

症　状	調べるところ・原因	対策・対処方法
運転しない	停電していませんか。	他の電気器具を確認してください。
	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください。
暖かくならない	温度調節が「低」になっていませんか。	温度検知部の温度が設定している温度に達していて、ヒーターの通電を止めている場合があります。温度調節を「高」にしてください。
においがする	―――	使用初期段階において揮発性有機化合物、カルボニル化合物等が放散し、においが出ることがあります。その際には充分換気をおこなってください。ご使用とともに、においは少なくなります。
音がする	―――	カチッ…ヒーターの通電をおこなうスイッチの音で異常ではありません。 カチカチ…ヒーターが熱により膨張、収縮する音で異常ではありません。 ジィー…ヒーターが熱によりわずかに振動する音で異常ではありません。
電源プラグが熱い	コンセントの差し込みが確実におこなわれていない。または、コンセントに電源プラグを差し込んでもガタツキがありませんか。	電源プラグを確実に差し込んでください。それでもガタツキがあるときには、工事業者に依頼してコンセントを交換してください。コンセントを交換しても電源プラグが異常に過熱している場合は お客様相談窓口一覧 にご相談ください。

異常報知について

製品が異常のときは安全装置が働きます。

症　状	調べるところ・原因	対策・対処方法
運転ランプが点滅している	製品内部が異常過熱しているおそれがあります。	本体がおおわれていないか、吸込口がふさがれていないかなど、過熱の原因を取り除き、製品を冷してから再度運転させてください。原因を取り除いても過熱防止装置が働き運転が停止してしまったときは お客様相談窓口一覧 にご相談ください。
	本体が傾いていませんか。	転倒スイッチが作動して運転しません。 安定した平らな床面でご使用ください。 運転スイッチを押すと運転、またはタイマー予約が解除されます。再度運転させて、タイマー予約等をおこなってください。
	通電中やタイマー予約中に本体を傾けたりしませんでしたか。	
パネル通電ランプがLR共に点滅している	温度検知するセンサーが故障した可能性があります。	お買い求めの販売店か別紙の お客様相談窓口一覧 にご連絡ください。
温度調節ランプが全て点滅している	製品表面温度を検知するセンサーが故障した可能性があります。	

保管のしかた

⚠注意

●**使用しないとき、保管するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。**
けがや、感電、漏電の原因になります。

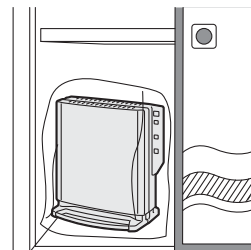
電源プラグを抜く

●**保管するときは、お子様や器具の操作方法を知らない人などがふれないところに保管する。**
けがや事故の原因となることがあります。

禁止

①［お手入れのしかた］にしたがって、手入れをしてください。
②お買い求めのときの包装箱に入れるか、ポリ袋をかぶせて、湿気の少ない所に保管してください。

●包装箱におしまいになるときは、［組み立てかた］との逆の順序でフレームを本体からはずしてください。

③取扱説明書は大切に保管してください。

仕　様

型　式	EPH-122	コード長さ		約2.0m
電　源	交流100V　50/60Hz	寸法	開いた時	幅920㎜・奥行212㎜・高さ507㎜
定格消費電力	左右パネル通電時 1200W（片側 600W）		閉じた時	幅490㎜・奥行322㎜・高さ507㎜
		質量		約7.3kg
パネル開口角度	0～155°	安全装置		過熱防止装置,転倒スイッチ,製品表面温度検知センサー,温度過昇防止装置

保証とアフターサービス

保証について

●**この製品には保証書がついています。**
保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、所定事項の記入および記載内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

●**保証期間はお買い求めの日から３年間です。**
保証書の記載内容によりお買い求めの販売店が修理いたします。
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

●**保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。**
修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により修理いたします。費用など詳しいことはお買い求めの販売店にご相談ください。
当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

●**電気ヒーターの補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後６年です。**
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについて

⚠警告

●**修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造はおこなわない。**
発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

分解禁止

**使用中に異常が生じたときは、直ちに電源プラグを抜き、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
アフターサービスをお申しつけいただくときは、右のことをお知らせください。**

**型　　式…EPH-122
故障状態…できるだけ詳しく
ご芳名・ご住所・お電話番号**

●アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い求めの販売店または別紙の［お客様相談窓口一覧］にご相談ください。
●ご贈答、ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での当社製品取扱店を紹介させていただきます。

お客様相談窓口

株式会社 トヨトミ
ホームページ　http://www.toyotomi.jp
本　　社　〒467-0855
名古屋市瑞穂区桃園町５番17号
フリーコール　0120-104-154
TEL　〈052〉822-1144
FAX　〈052〉822-2742

※別紙の［**お客様相談窓口一覧表**］を参照してください。

トヨトミ 電気ヒーター 保証書

本保証書は、本書記載内容により無料修理をおこなうことをお約束するものです。
お買い求めの日から下記期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

型　式　EPH-122　　保証期間　お買い求め日より3年間

※お買い求め日　　年　　月　　日

※お客様　ご芳名　　様

〒□□□-□□□□

ご住所

〔電　話　（　　）　〕

（※印欄に記入がない、あるいは購入・支払いを証明するものがない場合は無効となりますから必ずご確認ください。）

※販売店名・住所・電話番号

株式会社 トヨトミ　名古屋市瑞穂区桃園町5番17号
〒467-0855　☎052-822-1144

【 無 料 修 理 規 定 】

1. お買い求め日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体貼附ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容により、お買い求めの販売店または当社が無料修理致します。
2. 無料修理をお受けになる場合は、本書あるいは購入日・支払いを証明するものをご提示のうえ、お買い求めの販売店または当社にご依頼ください。。
3. ご転居やご贈答品等でお買い求めの販売店に修理を依頼できない場合は、当社までお問い合わせください。
4. 保証期間内でも、次の場合は有料になります。

（イ）取扱説明書、本体貼附ラベル等の注意書に従わない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
（ロ）お買い求め後の器具の転倒、落下、衝撃等による故障及び損傷。
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害による故障及び損傷。
（ニ）一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車輌・船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷。
（ホ）本書のご提示がない場合。
（ヘ）本書にお買い求め年月日·お客様名·販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。通信販売等で購入され、それを証明する商品の送り状・支払明細書の提示がない場合。
（ト）部品の消耗による部品交換及びメンテナンスの費用。

5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

●この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い求めの販売店または、最寄りの当社支店・営業所にお問い合わせください。

●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書の「保証とアフターサービス」の項をご覧ください。

●お客様の個人情報は、当社規定により、厳格に管理します。保証期間内のサービス活動、及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

修理メモ

お客様へ…おぼえのために記入されると便利です。

型　式	EPH-122	お買い求め年月日	年　月　日
お買い求め店名	（電話番号）（　　）　－		